



生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2020 (OPEN HOUSE OSAKA)

プログラム(全141)概要紹介

2020年9月30日時点の内容となります。
予告なく、中止・変更等を行う場合もあります。詳細は、公式HP等で確認ください。

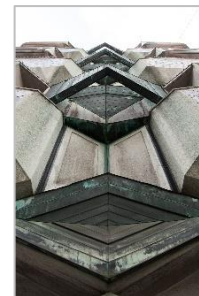
【1. スペシャルプログラム】(全23)

(1) 動画(13)

大阪の顔となる「中之島エリア」をはじめ、「都市居住の多様性」や「建築家・村野藤吾」をテーマに、実行委員会が渾身の力でお届けする映像コンテンツ。今回のバーチャル開催に向けて撮り下ろした13編。映像だからこそ、生きた建築の魅力を感じてください。

配信開始：2020年10月24日(土) 10:00 終了：2020年11月15日(日) 23:59

※ 一部、配信開始日時が異なる場合があります。



左から大阪市中央公会堂、西長堀アパート、北野家住宅、浪花組本社ビル (撮影：西岡潔)

(2) トークライブ(5)

映像コンテンツのテーマにあわせて、**建築のスペシャリストらによるトークライブ**をお届けします。メイン期間の締めくくりは、**恒例のクロージングトーク**を生配信。バーチャル開催となった今回のイケフェス大阪について、橋爪委員長を中心に、企画実施に奔走した実行委員会のメンバーが振り返ります。

配信日：2020年10月24日(土)・10月25日(日)

※ 配信日、開始・終了時間は、プログラムごとに異なります。詳細は、決まり次第、[公式ホームページ](#)・[Twitter](#)でお知らせします。また、LIVE配信終了後の見逃し配信も予定しています。

(3) その他 (5)

昨年のイケフェス大阪で大人気だった「セッケイロード」や「三休橋筋スペシャルプログラム」、恒例の「こどもスペシャル」に加え、日本建築協会による「史料と歩くおおさかの今とむかし」、来年1月から京都国立近代美術館で開催される分離派建築会100年展の記念企画「大阪の石本喜久治」といった5つの特別連携プログラムをご用意。それぞれ、バーチャルならではの工夫をこらした趣向でみなさんの参加をお待ちしています。

配信開始：2020年10月24日(土) 10:00 終了：2020年11月15日(日) 23:59

※ 一部、配信開始日時・終了日時が異なる場合があります。



左から イケフェス大阪2019でのセッケイロード、三休橋筋スペシャルツアー、こどもワークショップの様様(開催報告書より)

【2. パブリックプログラム】全118

生きた建築118件が参加する、建物ごとの個別プログラムです。基本的な解説等に加え、貴重な画像等でそれぞれの建物等の魅力をご紹介します。なかでも、建物オーナー・関係者のみなさんが、建物愛とイケフェス愛を目いっぱい込めて作り上げた建物独自コンテンツ(オリジナル制作の映像や名物オーナーインタビューなど約30)は、いずれも見逃したら後悔必至の力作ぞろい。お家でじっくりと、来年のイケフェス大阪を想像しながら、お気に入りの建物を見つけてください。予習には最適のコンテンツです。

配信開始：2020年10月24日(土) 10:00 終了：2021年秋頃

※ 建物独自コンテンツの配信は、それぞれ終了日時が異なります。



上：左から 大阪ガスビル、ダイビル本館、原田産業株式会社大阪本社ビル、中央電気倶楽部、マヅラ^{※1}
下： 御堂ビル(竹中工務店大阪本店)、芝川ビル^{※1}、久金属工業株式会社^{※2}、源ヶ橋温泉^{※1}
(撮影 ※1：所有者所蔵 ※2：日本設計 ※なし：西岡潔)

また、イケフェス大阪2020に続く、**2020年11月14日(土)・11月15日(日)**には、大阪も加盟する OHWW^{注1}による、初の加盟都市コラボイベント「**Open House Worldwide Festival**」^{注2}も開催されます。もちろん、大阪も参加予定。こちらもお楽しみに！

注1) Open House Worldwide(OHWW)

ロンドンを中心とした建築公開イベントの国際的なネットワークで、世界中のオープンハウス組織の調整機関。現在、46の都市が加盟中。大阪は、2019年に日本で初めて加盟が認められました。

注2) Open House Worldwide Festival

オープンハウスワールドワイド(OHWW)によるはじめてのコラボレーティブイベント。48時間の無料のイベントで、ディスカッション、ツアーなどのストリーミングフェスティバルです。OHWW加盟都市のネットワーク全体から35を超える都市が参加。各都市の建築家、デザイナー、アーバニスト、市民の方々の協力を得て、気候危機から住宅まで、世界中で共有されているグローバルな課題に取り組みます。すべてのオープンハウスイベントと同様に、自由にウェブサイトアクセスして楽しむことができます。

※ 注1及び注2の詳細は、[openhouseworldwide.org /](https://openhouseworldwide.org/) でご覧いただけます(英文)。